E　A high accurate Simulator should be included in the system.
F　The system should be capable of fast data transmission of a large amount of digital images.
G　The system should work in cooperation with hospital information system (HIS) and radiology information system (RIS).
H　The system should work in a filmless environment including picture archiving and communication system (PACS).
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　22 July, 2016
⑹　Contact point for the notice : Minoru Hagiwara, Procurement Section, Accounting Division, the University of Tokyo Hospital, 7―3―1 Hongo Bunkyo-ku Tokyo 113―8655 Japan, TEL 03―5800―8616

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成28年6月6日
国立大学法人香川大学長　長尾　省吾
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　37
○第２号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　総合医療情報システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　平成29年12月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　要求システムは、本学附属病院の診療業務を総合的に支援しつつ、病院業務を円滑に運営・管理できるとともに、全体のセキュリティ管理機能を備えること。
B　要求システムは、病院運営管理機能として、システム保守管理、ユーザ管理、アクセス権限及び履歴管理、物流管理、病床管理のほか医療従事者を対象とした広報などのメッセージング機能、リスクマネージメントのサポート機能等を有すること。
C　要求システムは、現行システムで実現されている機能が維持・拡張され、本学附属病院の業務に十分適合し、かつ、本学附属病院の業務のさらなる効率化と経営改善に充分寄与するシステムであること。
D　要求システムは、全体として診療情報の開示やリスク要因の解析、外部評価などに耐えられる粒度及び可用性を備えたデータの蓄積・抽出・再利用を前提とした構成をとり、電子診療録としての機能を有すること。加えて、要求システム内の各機能及び本調達に含まれるサブシステム並びに本院既存の各サブシステムとの間は相互に連携してデータの有効利用を図り、冗長な入力を避けること。
E　診療に係わる機能として、各種診療記録機能の他、患者基本情報、予約（外来、入院、他科・他部署受診等）、検査（検体・生理・放射線・輸血・病理等）、処方（院内・院外等）、注射（外来・入院等、院内調剤等）、処置（外来、病棟処置、放射線治療、内視鏡・透析・理学療法等）、輸血、手術、歯科処置、看護ケア、患者移動（入退院を含む転棟・転科・主治医の変更・転床・外泊等）、食事、ＩＣＤコードに基づく病名、厚生労働省診断群分類、治験、医療文書等の管理機能を含むこと。また、各種機能は、安全・精度管理に必要となるタイムスタンプ・実施者・実施場所等の属性を保持した実施入力に基づく運用を前提とし、時系列に沿った一覧機能を有するとともに、変更履歴を備え、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」で電子化診療録に求められるシステム側要件を全て満たしていること。
F　要求システムは、電子診療録機能及びオーダリング機能等を活用した医療安全管理などのリスク管理及びクリニカルパス等による診療の効率化が可能であること。
G　要求システムは、可搬型デバイスによるベッドサイド業務支援機能を有すること。
H　医事会計サブシステムは、電子レセプト生成及び経営分析に必要となるオーダ情報の全ての項目を取り込んで蓄積し、入力の自動化や医事業務の効率化に対応すること。
I　本院は教育機関であることから、学生や研修医の指導に必要なオーダや記録の指導機能を有すること。
J　要求システムおよび既存の部門システムなどで蓄積された全データを、研究、教育、診療、経営等に有効に活用できるデータウェアハウスを提供し、簡便かつ迅速に検索・抽出・分析を可能とすること。この際、必要に応じて匿名化・暗号化にも対応できること。
K　医療機関連携支援を目的として，紹介状および返書の作成が可能であること。
L　要求システムの各端末は、操作性の統一を図り、快適な作業環境を提供すること。また、各端末の一元管理を実現するために統合的な機能を提供すること。
M　システム全体を統合的、効率的に管理するための機能を提供し、サーバ、クライアントともに仮想環境を積極的に活用すること。
N　要求システムのマスターは一元管理が可能であり、マスター情報は全てのサブシステムで共有できること。またオーダーマスタは医事連携まで一元管理出来ること。
O　要求システムは、現有システムに接続し運用している各部門のサブシステム及び医療機器等と接続して利用できること。加えて、各サブシステムと要求システムとの間でデータ通信の必要が生じた場合には、これを実現するために必要となる情報を提供すること。
P　システム間の情報交換は、医療情報の標準規格である、ＤＩＣＯＭ、ＨＬ７、ＩＨＥ―Ｊ、ＭＦＥＲなどの他、ＪＰＥＧ、ＭＰＥＧ２等の一般的な規格を使用し、通信方法はＴＣＰ／ＩＰ、ＵＤＰ／ＩＰなどの規格を採用していること。
Q　医療上発生した紙文書のデジタイズ結果や、医療機器から取得した各種のアナログ・デジタル情報を保存し、電子診療録上から簡便かつわかりやすく参照できること。
R　院内ネットワークに必要なネットワーク機器は本調達に含まれること。
S　要求システムは、いわゆるノンストップシステムとして構成し、且つ迅速なレスポンスを確保できる性能を有すること。また、大規模な災害や障害に備えたバックアップ機能を有し、そのような事態が発生した場合でも極力、業務を継続でき、患者情報の参照が可能であり、迅速に復旧可能であること。
T　要求システム全体の保守管理体制及び操作教育体制を有し、これを行うこと。
U　本学の指示により、要求システム上で運用上必要となる技術情報等を提供すること。本学はこれに基づき現有病院情報システムに蓄積された診療情報等の必要となるデータ群及びマスター等を提供するので、これらを要求システム上に移行し利用可能とすること。
V　今後、要求システムからのデータ移行が必要となる場合には、本学に対し、そのために必要となる情報を提供すること。また、本学及び本学が認めた第三者がこれらを移行作業に利用することを認めること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成28年７月25日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒761―0793 香川県木田郡三木町大字池戸1750―１　香川大学医学部管理課用度第二係　寒川　貴司　電話087―891―2028
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成28年６月６日から平成28年７月25日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成28年６月17日14時00分
⑵　開催場所　香川大学医学部管理棟４階会議室１
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Integrated Hospital Information System 1 Set